

# 放課後等デイサービス 夢門塾相模大野 自己評価表

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 記入日:  | 2024 年 1 月 10 日 |
| 事業所名: | 夢門塾相模大野         |

|          |                                    | チェック項目   | はい | どちらともいえない | いいえ                         | 改善目標、工夫している点など  |
|----------|------------------------------------|--|----|-----------|-----------------------------|---|
| 環境・体制整備  | ①                                  | 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である                                | 7  | 1         | 0                           | 活動内容や人数によって、狭く感じる場合もあるが活動中は十分なスペースが確保できるように場所や人数を分散させる等の工夫としている。                              |
|          | ②                                  | 職員の配置は適切である  | 6  | 2         | 0                           | 配置基準は満たしており、法的な人員基準より多く職員を配置している。   |
|          | ③                                  | 衛生面の管理が行き届いている                                       | 8  | 0         | 0                           | 毎日の清掃を実施、管理している。  |
| 業務改善     | ④                                  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している          | 4  | 4         | 0                           | 送迎開始前に昼礼を行っている。出勤していない職員も確認できる  |
|          | ⑤                                  | 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている | 8  | 0         | 0                           | 評価表の内容や保護者様の意見を職員間で共有し、職員全体で業務改善を行うようにしている  |
|          | ⑥                                  | 自己評価の結果を公開している                                       | 6  | 2         | 0                           | 書面の配布やホームページにて結果の公表を行っている   |
|          | ⑦                                  | 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している                           | 8  | 0         | 0                           | 事業所内では支援や行事企画についてのミーティングを開催している。また、社内では8月以外、虐待防止・市内高速・権利擁護・障がい特性の理解について・衛生管理・緊急時対応等の研修を受けている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑧                                  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている | 8  | 0         | 0                           | 半年ごとにモニタリング面談を実施し、保護者のニーズを聞きながら個々の発達に合わせた個別支援計画を作成している。                                       |
|          | ⑨                                  | 活動の計画をチームで行っている                                      | 6  | 2         | 0                           | 月初に行事会議を行い、アイデアを出し合っている。実行はチーム全体で協力して行っている。   |
|          | ⑩                                  | 活動の計画が固定化しないよう工夫している                                 | 8  | 0         | 0                           | 新しいアイデアや専門性のある活動を取り入れ、興味を持って活動できるよう創意工夫をしている。また、子どもの自主性が育つようなプログラム内容を取り入れている。                 |
|          | ⑪                                  | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している                  | 8  | 0         | 0                           | プログラムのねらいをしっかりと定め、季節感を大切にしながら平日、休日、長期休暇に応じた課題を決め、支援をしている。土・祝・長期休みには実践的に課外活動を行っている             |
|          | ⑫                                  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している               | 8  | 0         | 0                           | 集団での活動が難しいお子さんには個別に対応し、集団活動に参加できるように適切に声掛けを行っている。   |
|          | ⑬                                  | 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している        | 8  | 0         | 0                           | 昼礼時に当日の支援の打ち合わせをしている。一日の流れや役割の確認と共に、注意事項の確認もしっかりと確認している。                                      |
|          | ⑭                                  | 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている               | 8  | 0         | 0                           | 当日の支援に関する記録は当日中に終わらせるようにしている。適宜気になる点は職員間で伝達しており、翌日の昼礼にて支援の検証・改善につなげている。                       |
|          | ⑮                                  | 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している                  | 8  | 0         | 0                           | 半年ごとにモニタリングを実施し、家・学校・夢門塾の様子を保護者と情報共有している。保護者のニーズ、現状把握、発達に合わせた計画の見直しを行っている。                    |
| ⑯        | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っている | 8  | 0  | 0         | ガイドラインを確認しながら、様々な活動を支援している。 |   |

|   |          |   |                             |   |   |   |
|---|----------|---|-----------------------------|---|---|---|
| 関係機関、保護者様との連携   | ⑰        | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 8                           | 0 | 0 | 学校から情報共有をいただいております、子どもの下校時の引き渡しなどにかんする連絡を頂いている。   |
|   | ⑱        | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている               | 5                           | 3 | 0 | 児童発達支援、学校等と情報を共有している。   |
|   | ⑲        | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している         | 3                           | 5 | 0 | 現在、障がい福祉サービス事業所への移行対象者がいない。   |
|   | ⑳        | 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている  | 5                           | 3 | 0 | 児童発達支援センター、子育て支援課、必要に応じて児童相談所など連携している。  |
|   | ㉑        | 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている                               | 8                           | 0 | 0 | ご利用時の様子を連絡帳やコドモン、送迎時に保護者へお伝えしている。   |
| 保護者様への説明責任等   | ㉒        | 運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている  | 5                           | 3 | 0 | 契約時に説明を行っており、質問等あれば適切な対応をしている。  |
|   | ㉓        | 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている                                     | 3                           | 5 | 0 | 個別に送迎時やお電話にてお話をうかがい対応している。  |
|   | ㉔        | 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している   | 8                           | 0 | 0 | 令和5年11月に保護者会として保護者様児童様共に参加できるイベント(療育内容のゲーム大会・フリーマーケット)を開催した。                                  |
|   | ㉕        | 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している                     | 8                           | 0 | 0 | お子様や保護者様からの苦情があれば、迅速に対応を行う。必要に応じて相談支援専門員を含め対応をしている。苦情対応体制は整備している。                             |
|   | ㉖        | 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している                                    | 3                           | 4 | 0 | 予定表の「夢通信」を発行している。また、ブログにて活動内容の発信をしている。  |
|   | ㉗        | 個人情報保護に十分注意している   | 7                           | 1 | 0 | 個人情報の取り扱いの関連書類は事業所内に保管し、持ち出し厳禁にしている。写真の扱いに関しては2重のチェックを行っている。職員は就職・退職の際、個人情報保護厳守の誓約書を提出している。   |
|   | ㉘        | 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている                                     | 8                           | 0 | 0 | 個々の発達に合わせ、分かりやすい言葉や文章量でお伝えしている。   |
|   | ㉙        | 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている                           | 7                           | 1 | 0 | 地域のお祭りに参加して未就学児用の休憩スポット・トイレの貸出を行った。   |
|   | 非常時などの対応 | ⑳   | 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している | 8 | 0 | 0   |
| ㉑   |          | 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている   | 8                           | 0 | 0 | 年2回「火災」「津波・地震」と内容を変えて訓練を行っている。行事計画に入れて実施し緊急時に備えている。   |
| ㉒   |          | 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている  | 8                           | 0 | 0 | 社内で行っている虐待防止の研修に参加している。   |
| ㉓   |          | いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している      | 8                           | 0 | 0 | 契約時に身体拘束の必要がある場合についての説明を行っている。基本的に身体拘束は行わないが、安全確保の為、一時的に実行した際には保護者に状況をお伝えするとともに、記録を残すようにしている。 |
| ㉔   |          | 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている                               | 3                           | 5 | 0 | 与薬を行う児童様は現在いない。   |
| ㉕   |          | ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している   | 7                           | 1 | 0 | ヒヤリハットが起きた際には記録を必ず残している。ミーティング時に記録をもとに話し合いを行い、改善策の周知と実行を行っている。                                |
| <b>保護者様評価、自己評価についてまとめ</b>   |          |   |                             |   |   |   |
| <p>・来年度も保護者様と連携しながら、ご利用者様の持っている強みを伸ばし、様々な経験の中で成長できる場を増やしていきたい。同時に職員間の連携をしっかりととり、専門的な知識の学びを継続し、ご利用者様の支援に努めていく。夢門塾がお子様の大切な居場所であり、保護者様の心の支えになっているというお言葉をいただき職員のモチベーションアップにもつながり、今後も斬新なアイデアや専門的な視点を加えて運動・学習・生活プログラムを組み立てていきたいと思う。</p> |          |   |                             |   |   |   |